

2014年最も傾(かぶ)いた人を表彰する「ベスト傾奇ニスト2014」
記念すべき第一回目の受賞者は、「坂上忍 さん」と「遠野なぎこ さん」に決定！

「ベスト傾奇(かぶき)ニスト2014」発表&授賞式 赤坂サカス イベント広場にて開催

株式会社ニューギン(愛知県名古屋市・代表取締役 新井悠司)は、常識を超えた言動や行動で話題になった著名人を表彰する「ベスト傾奇(かぶき)ニスト2014」発表&授賞式を11月2日(日)に赤坂サカスのサカス広場にて開催しました。

今回のアワードの名称にもなっている“傾奇(かぶき)”とは、戦国時代に流行した社会風潮の言葉「傾奇者(かぶきもの)」から引用していて、「常識を超えた言動や行動」や「大きなチャレンジや決断で名を轟かせる」ことを指しています。

栄えある第1回目となる今年の「ベスト傾奇(かぶき)ニスト」に選ばれたのは、歯に衣着せぬ多くの毒舌発言で話題になった「坂上忍」さんと、プライベートの話題が多く取り上げられて話題になった「遠野なぎこ」さんでした。観客席からの大きな拍手に招かれステージに登場した2人。坂上忍さんは、奇抜なデザインのジャケット姿で、遠野さんは、艶やかな黒のワンピース姿と、傾奇(かぶき)者にふさわしい“傾(かぶ)いた”衣装で登場。司会の山崎まさやさんから受賞を記念した盾が授与されました。坂上忍さんは、「このような賞をもらうのは初めて」と興奮気味にコメント。

授与式後のトークショーでは、2人とも“傾奇(かぶき)トーク”全開。驚きのエピソードに、会場の観客席からも沢山の笑い声が聞こえました。遠野なぎこさんは、弁護士さんと取り決めた「婚外契約書」の存在を初告白。その内容に、坂上さんも思わず大笑い。その後も続いた“傾奇(かぶき)エピソード”は、イベント会場を盛大に盛り上げました。



■ 実施概要

名称： 「ベスト傾奇ニスト2014」発表&授賞式
日時： 2014年11月2日(日) 17:30~18:30
会場： 赤坂サカス サカス広場 サカスステージ
司会： 山崎まさや さん
受賞者： 男性部門 坂上忍 さん
女性部門 遠野なぎこ さん

内容：
-開会の挨拶
-ゲスト登場
-「ベスト傾奇ニスト2014」発表&授賞式
-トークショー(坂上忍さん・遠野なぎこさん)
-フォトセッション、囲み取材

■ 「ベスト傾奇ニスト2014」受賞者 坂上忍さん、遠野なぎこさん登場！

「ベスト傾奇(かぶき)ニスト2014」の受賞者として司会の山崎まさやさんから呼ばれて登場したのは、「坂上忍」さんと、「遠野なぎこ」さんでした。坂上さんは受賞記念の盾を授与され、「このような賞、実は初めてなんです。でも内容が変わりモノってことでしょ？ちょっとねー」と冒頭から“傾奇者(かぶきもの)”にふさわしい毒舌コメントを展開。一方、遠野さんは、「人生でほとんどこのような賞をいただいたことがないため、非常に嬉しい！」と冒頭から受賞の喜びを爆発させていました。



■ トークショー

授賞式のあと、“傾奇者(かぶきもの)”として選ばれた坂上さんと遠野さんのトークショーが行われました。

はじめに、漫画『花の慶次』の作者、原哲夫先生からの祝福メッセージがVTRで送られました。坂上さんは、「原先生の漫画は昔から見ていて好きです。偉大な方に祝福のコメントを頂いて本当に嬉しい！」とコメントしました。

その後、話題は2人の“傾奇(かぶき)エピソード”に。遠野さんが挙げた“エピソード”は「結婚&離婚」、「TBSオールスター感謝祭優勝」、「婚外契約書(正:任意後見契約書)の作成」でした。まず、今年話題になった「結婚&離婚」のことについて聞かれると、「1回目は72日、2回目は55日で離婚したんです」という“傾いた”コメントで会場と坂上さんを驚愕させました。「考えすぎがいけなかった、妻という立場が重かった」と、離婚の要因を明かしました。また、「婚外契約書」を作っていることを初めて明かし、「弁護士さんと作ってる最中。結婚はしないけど、お互い有事の際には助け合えるようにするものです。」と、あくまでもお互いのためを思っただけの契約書だと説明しました。

一方、坂上さんが挙げた“傾奇エピソード”は、「向いていないと思っていた司会の仕事が次々舞い込んだこと」、「今年の1月にポートレースへ有り金をほぼつき込んだこと」、「本業が“お笑い”だと勘違いされたこと」と明かした。報道でも話題になった“二日酔いで生放送司会”について聞かれると、「二日酔いじゃなくて、あれは“泥酔進行形”でしたね。」と初めてあの報道の裏側を明かしました。「僕にとっては打ち上げも仕事だし、司会も仕事。でも、先に行われている仕事が優先。それが打ち上げだっただけ」とまさに“傾奇者”にふさわしい傾奇エピソードを披露した。また、会場全体が驚きの声に包まれたのが、ギャンブルについての話でした。「とにかくギャンブルが大好き。今年の1月のポートレースでは、金額言えないけど、フェラーリの新車を買えるくらいお金をつぎこんだ。」とコメント。司会の山崎さんも、「ドン引きです」と声を失っていました。

最後にコメントを求められると、遠野さんは、「2014年はもうすぐ終わりますが、2015年はもっと傾いていくぞ！」と力強くコメント。坂上さんは、「僕なんか表彰されるなんて本当に今でも驚いています。せっかくなので、2015年も遠野さんと取りに行きたいと思います！」と来年も譲らない強気なコメントで締められました。



■ 坂上忍さん 囲み取材

Q.第一回目の“ベスト傾奇(かぶき)ニスト”を受賞された感想は？

A.本当に光栄です。歌舞伎関係なのかなと勘違いしてました。いい賞なのかなと思ったら、「変わり物」だと聞いて、「あ、やっぱりな」と思いました。

Q.今日はイベントに合わせて衣装や髪形も傾いて(かぶいて)ますが、事前に計画していたんですか？

A.いえ、全てメイクさんと衣装さんにお任せしました。

Q.稼いだお給料を全てギャンブルにつぎ込むのは本当ですか？

A.本当ですよ、本当にすごい金額をつぎ込みます。もちろん、今後も続けます。もし当たったら、ソウルカラスベガスに行きたいと思ってますね。

Q.他に傾いて(かぶいて)いるライバルを上げるとしたら誰ですか？

A.有吉君とかマツコ・デラックスさんになるのかな？毒舌くくりでよく一緒にされるけど、あの2人はその道のプロなので。僕なんてまだまだです。むしろ立っている土台が違いますから。

Q.パチンコはよくやるんですか？

A.昔は本当によくやってました。しかもよく勝ってました。今は時間もなくてあまりやってないです。

Q.今回頂いた記念の盾は飾りますか？

A.原哲夫 大先生の画が書いてある盾ですからね。絶対にそのうち価値が出ると思うんです。なので、飾らずに厳重に保管していきたいと思っています。



■ 遠野なぎこさん 囲み取材

Q.第一回目の“ベスト傾奇(かぶき)ニスト”を受賞された感想は？

A.めちゃめちゃ嬉しいです！女性で傾いてるなんて中々ないんじゃないですか？だから本当に嬉しいです！

Q.彼のお母さんとの御関係はどうですか？

A.今年のことに関しては、本当にご迷惑をおかけしたな、申し訳ないなと思っています。離婚後は、まだ直接話せていないので、きちんと会ってお話したいですね。

Q.婚外契約書とはなんですか？

A.正式には「任意後見契約書」というんですけど、相手も私もですが、有事の際にお互い助け合えるようにしようと取り決めるものです。今現在、弁護士さんを交えて話して最中です。年内には契約できると思います。

Q.あと2カ月ありますが、2014年振り返ってみて、ここが去年と変わったなと思うところはなんですか？

A.週間誌の方に隠し撮りされるようになりました。でも、さすがにストレスが溜まりましたね。

Q.他にも何か欲しい賞はありますか？

A.女性らしい賞が欲しいです。料理系とか子供系とか。そうすれば仕事ももっともっと楽しくなるかなって。

Q.今年も残り少ないですが、彼との予定はありますか？

A.今はないです。飲食店を経営しているのでスケジュールが中々合わないんです。でも、なんとか調整して、どこか近場でもいいので2人で旅行に行きたいですね。

Q.“ベスト傾奇ニスト”は、また来年も受賞したいですか？

A.もちろんです。絶対に欲しいので、2015年も傾いて(かぶいて)話題を届け、数年後には“ベスト傾奇ニスト”の殿堂入りを目指したいと思います。

